

スマイルポイント事業を利用された方々の健康増進効果の検証に際しまして

2025 年 10 月 16 日

日本福祉大学 健康社会研究センター

日本福祉大学健康社会研究センターは、愛知県常滑市の提供するスマイルポイント事業を利用された方々の健康増進効果の検証に取り組んでおります。地域づくりによる介護予防施策の推進に資する研究として、常滑市との共同研究協定に基づいて、常滑市が保有する過去に実施した「健康と暮らしの調査」等のアンケート情報や介護保険サービスの利用実績等に関する情報を利用させていただく計画です。市民の皆さまにあらためて何かをお尋ねすることはありません。また、対象となられた皆さまの情報を個別に検討することはなく、全て統計データとして処理致します。個人を特定する情報は収集しませんし、個人を特定されうるような処理も行いません。本研究は、日本福祉大学が設置する倫理審査委員会で、文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づく審査を受け、承認を得て実施します。アンケート等の研究利用を拒否される場合は、後段のお問合せ先までお申し出ください（研究利用にご承認頂ける場合、ご連絡は要りません）。

1. 研究課題名

大規模・長期縦断調査データを活用した地域づくりによる介護予防効果の評価研究

2. 研究の意義・目的

スマイルポイント事業を利用された方と利用されていない方を比較し、利用された方の介護予防効果を明らかにすることを目的としています。スマイルポイント事業をはじめとする介護予防事業の健康増進効果を検証することで地域づくりによる介護予防施策の適切な推進策を提言します。

3. 研究の方法

自治体が保有する下記に関する情報を分析します。本研究にともなって、皆さまにあらためて何かをお尋ねすることはありません。研究実施期間は倫理審査委員会承認後～2030 年 8 月 31 日までです。

①要介護認定データ（2013 年 4 月 1 日～研究終了まで）

要介護認定（要支援 1～要介護 5 まで）をいつ受けられたのかを記録したデータです。自治体によって暗号化された番号に基づいて使用します。

②保険料賦課情報データ（2016 年 4 月 1 日～研究終了まで）

介護保険料の請求に際して、保険料段階や受給資格に関わる情報が記録されています。受給資格の喪失という形で死亡情報（死亡日）を主に把握します。

③介護給付実績情報（2016 年 4 月 1 日～研究終了まで）

介護保険サービスの利用種類や利用額（給付額）が記録されたデータです。追跡期間中の介護サービスの総利用額などを把握します。

④健康とくらしの調査データ（2010, 13, 16, 22 データ～研究終了まで）

常滑市と JAGES 機構によって実施された質問紙調査データです。高齢者の方の日常生活や健康状態などを把握した基本チェックリストが含まれています。

⑤スマイルポイント事業等への参加名簿（2016 年 4 月 1 日～研究終了まで）

常滑市社会福祉協議会が運営するスマイルポイント事業への参加実績を記録したデータです。上記と同じく、自治体によって暗号化された番号に基づいて使用します。

4. 個人情報の取り扱いについて

自治体の個人情報保護方針、および、個人情報保護法に基づいて管理致します。全ての情報は統計的に処理するため、皆さまの情報を個別に検討することはありません。個人を特定する情報は収集しませんし、個人を特定されうのような処理も行いません。研究成果を学会や学術雑誌に発表する場合がありますが、この場合も研究対象となった方を特定できるような情報が外部に漏れることや、公開されることはありません。

5. 外部への資料・情報の提供

本研究では、個々人の情報を匿名化した状態で扱います。自治体が保有する情報（要介護認定データ、介護給付費データなど）は匿名化した状態で受領し、必要な加工を行った上で日本福祉大学健康社会研究センターが取り扱います。なお、自治体が保有するアンケート情報については、一般社団法人新情報センター^{*1}に送られ、分析用に加工されたデータを常滑市が受領した後に、日本福祉大学健康社会研究センターに送られます。分析結果は常滑市と共有致します。

^{*1} 内閣府や総務省などの公的調査も受託している調査会社で「プライバシーマーク（JISQ 15001：2006）」認証基準を満たし、個人情報の適切な保護措置体制の整備されている事業者です。

6. データの使用方法

本研究で得られた情報は、高齢者の介護予防に関する研究に広く役立てます。今後、新たな研究・開発に利用する場合には、その都度所属研究機関の承認を得た上で実施します。

7. 研究に係る利益相反

本研究に関する利益相反はありません。また、研究対象となった方への謝金はありません。

8. 研究組織・お問い合わせ先

アンケートデータや各種情報の研究利用を拒否される場合

（その他のお問い合わせを含む）

本研究に際しまして、アンケートデータや各種情報の研究利用を拒否される場合、結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口、もしくは常滑市の担当者にご遠慮なくお申し出ください。研究利用にご承認頂ける場合、ご連絡は要りません。

本揭示は、文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて行っています。

研究利用拒否に関するお問い合わせ先：

研究実施機関 日本福祉大学 健康社会研究センター・センター長 齊藤雅茂

Email: cws_member@ml.n-fukushi.ac.jp

研究協力 常滑市役所 福祉部 高齢介護課 高齢・介護予防チーム

TEL: 0569-47-6133

Email: kaigo@city.tokoname.lg.jp

研究の倫理的事項に関わる相談についてのお問合せ先：

日本福祉大学「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会相談窓口

Email: rinri-soudan@ml.n-fukushi.ac.jp